

## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年11月1日

上場取引所 東

上場会社名 オークー食品工業株式会社  
 コード番号 2905 URL <http://www.ok-food.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 東久保 正興  
 (氏名) 川口 康太郎

TEL 0946-22-2000

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	4,270	0.4	△25	—	△35	—	△41	—
25年3月期第2四半期	4,253	△3.8	△14	—	△26	—	△478	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	△1.11	—
25年3月期第2四半期	△12.92	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
26年3月期第2四半期	8,440	—	1,538	—	18.2	—	41.53	
25年3月期	8,019	—	1,581	—	19.7	—	42.68	

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 1,538百万円 25年3月期 1,581百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,700	1.0	40	△57.0	30	△50.8	5	—	0.13

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	37,181,410 株	25年3月期	37,181,410 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	124,657 株	25年3月期	122,463 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	37,057,821 株	25年3月期2Q	37,059,524 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。  
業績予想の前提となる仮定等については、添付資料P2「1、当四半期に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第2四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策や日銀による金融緩和政策などにより、景気回復傾向はより明確になりつつありますが、消費税増税が次年度の景気に与える影響が懸念され、依然として不透明な状況であります。

加工食品業界におきましては、消費者の低価格指向や同業者間の顧客獲得競争が続くとともに、円安により主要原材料価格はさらに上昇しており、引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもとで、当社は、食品メーカーとしての基本である「安全性」確保のために「品質管理」を一層徹底し、「安全で安心な質の高い製品やサービス」の提供に努めてまいりました。

営業面では、当社の強みである多品種少量生産の技術できめ細かい営業に努め、販路拡大、収益の向上に努力してまいりました。

生産面では、品質管理を一層徹底し安全な商品作りに努める一方、生産効率の向上によるコスト削減と、さらなる品揃えの充実に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期累計期間の売上高は、前年同期に比べ16百万円増加して42億70百万円(前年同期比100.4%)となりました。また、損益につきましては、経費の削減に努めてまいりましたが、主要原材料価格の高騰や市場の低価格志向が依然として強く、利益率の低下等により、営業損失は25百万円(前年同期は14百万円の営業損失)、経常損失は35百万円(前年同期は26百万円の経常損失)、四半期純損失は41百万円(前年同期は4億78百万円の四半期純損失)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①貸借対照表

当第2四半期会計期間末における財政状態は、前事業年度末と比較して総資産は4億21百万円、負債は4億63百万円それぞれ増加し、純資産は42百万円減少いたしました。

総資産の増加要因は、主に現金及び預金の増加2億37百万円、原材料及び貯蔵品の増加3億45百万円、有形固定資産の減少1億19百万円等によるものです。

負債の増加要因は、主に買掛金の増加1億18百万円、短期借入金の増加2億10百万円、長期借入金の増加1億66百万円等によるものです。

純資産の減少要因は、四半期純損失41百万円によるものです。

#### ②キャッシュ・フロー

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前事業年度末と比べ2億37百万円増加し(前年同期は9百万円の増加)、当第2四半期会計期間末は8億87百万円となりました。

また、当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、77百万円(前年同期比130.0%)となりました。この要因は、主に非資金費用の減価償却費が2億47百万円あったものの、たな卸資産の増加が3億61百万円があったこと等によるものです。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、39百万円(前年同期比14.1%)となりました。これは、生産の能力維持及び製造原価低減のための機械購入等の有形固定資産取得による支出が41百万円あったこと等によるものです。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、3億55百万円(前年同期比101.4%)となりました。これは長期借入金の返済による支出が2億30百万円あったものの、短期借入金純増額が2億10百万円、長期借入による収入が4億円あったこと等によるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

前回発表(平成25年5月14日公表「平成25年3月期決算短信〔日本基準〕(非連結) )いたしました通期業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ修正しております。

詳細につきましては、平成25年10月22日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	650,285	887,802
受取手形及び売掛金	1,426,958	1,399,169
商品及び製品	430,693	438,721
仕掛品	26,209	33,705
原材料及び貯蔵品	227,782	573,358
その他	33,367	31,459
貸倒引当金	△1,861	△1,685
流動資産合計	2,793,434	3,362,532
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,469,259	1,423,556
機械及び装置（純額）	1,099,914	1,044,085
土地	1,558,938	1,558,938
リース資産（純額）	104,326	91,780
建設仮勘定	1,008	4,004
その他（純額）	200,800	192,617
有形固定資産合計	4,434,247	4,314,984
無形固定資産	60,545	53,282
投資その他の資産		
賃貸不動産（純額）	356,780	345,057
その他	378,856	369,394
貸倒引当金	△4,688	△4,828
投資その他の資産合計	730,948	709,622
固定資産合計	5,225,742	5,077,889
資産合計	8,019,176	8,440,422
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	600,597	751,709
短期借入金	1,150,000	1,360,000
1年内返済予定の長期借入金	430,800	434,200
リース債務	47,177	45,528
未払法人税等	24,565	12,484
賞与引当金	84,421	84,213
その他	499,494	515,718
流動負債合計	2,837,056	3,203,854

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
<b>固定負債</b>		
長期借入金	3,031,000	3,197,200
リース債務	123,992	104,906
退職給付引当金	218,307	219,731
役員退職慰労引当金	138,960	87,010
資産除去債務	52,595	53,140
長期預り敷金保証金	27,708	27,708
その他	8,032	7,936
<b>固定負債合計</b>	<b>3,600,596</b>	<b>3,697,633</b>
<b>負債合計</b>	<b>6,437,653</b>	<b>6,901,487</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	1,859,070	1,859,070
利益剰余金	△273,657	△314,956
自己株式	△14,219	△14,413
<b>株主資本合計</b>	<b>1,571,193</b>	<b>1,529,699</b>
<b>評価・換算差額等</b>		
その他有価証券評価差額金	10,329	9,234
<b>評価・換算差額等合計</b>	<b>10,329</b>	<b>9,234</b>
<b>純資産合計</b>	<b>1,581,523</b>	<b>1,538,934</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>8,019,176</b>	<b>8,440,422</b>

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	4,253,264	4,270,005
売上原価	3,323,966	3,339,513
売上総利益	929,298	930,492
販売費及び一般管理費	943,615	956,476
営業損失(△)	△14,316	△25,984
営業外収益		
受取利息	20	20
受取配当金	2,378	2,538
受取賃貸料	38,022	37,644
その他	13,054	12,612
営業外収益合計	53,476	52,815
営業外費用		
支払利息	37,718	33,033
賃貸収入原価	23,167	23,044
その他	4,737	5,878
営業外費用合計	65,622	61,957
経常損失(△)	△26,462	△35,126
特別利益		
固定資産売却益	190	99
投資有価証券売却益	—	295
特別利益合計	190	395
特別損失		
投資有価証券売却損	847	—
ゴルフ会員権評価損	625	—
特別損失合計	1,472	—
税引前四半期純損失(△)	△27,745	△34,731
法人税、住民税及び事業税	6,690	6,690
法人税等調整額	444,361	△122
法人税等合計	451,051	6,568
四半期純損失(△)	△478,796	△41,299

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純損失(△)	△27,745	△34,731
減価償却費	287,534	247,520
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,989	△35
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,421	△208
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	11,220	11,420
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△1,291	1,423
受取利息及び受取配当金	△2,399	△2,558
支払利息	37,718	33,033
有形固定資産除却損	3,877	3,431
有形固定資産売却損益(△は益)	△190	△99
投資有価証券売却損益(△は益)	847	△295
売上債権の増減額(△は増加)	△90,719	27,788
たな卸資産の増減額(△は増加)	△189,717	△361,100
仕入債務の増減額(△は減少)	△18,720	151,111
未払消費税等の増減額(△は減少)	△38,110	△35,569
その他	24,839	△16,507
小計	△7,267	24,623
利息及び配当金の受取額	2,399	2,558
利息の支払額	△37,152	△34,124
役員退職慰労金の支払額	△4,580	△53,649
法人税等の支払額	△13,401	△17,403
営業活動によるキャッシュ・フロー	△60,001	△77,994
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△286,291	△41,129
有形固定資産の売却による収入	157	105
投資有価証券の取得による支出	△2,749	△2,592
投資有価証券の売却による収入	7,817	4,065
投資活動によるキャッシュ・フロー	△281,065	△39,551
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	80,000	210,000
長期借入れによる収入	540,000	400,000
長期借入金の返済による支出	△251,400	△230,400
リース債務の返済による支出	△18,354	△24,340
その他	△53	△196
財務活動によるキャッシュ・フロー	350,192	355,062
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	9,125	237,517
現金及び現金同等物の期首残高	486,235	650,285
現金及び現金同等物の四半期末残高	495,360	887,802

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、加工食品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。